

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一

線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 入院していた友だちが、元気に学校へ来た。

② しごとがやっと済む。

③ 夏休みに九州のおばあちゃんの家に行く。

④ 軍手をつけて作業する。

⑤ 受付の窓口でたずねる。

⑥ 目をとじる。

⑦ とびらを引くとあいた。

⑧ 鏡を見てかみをととのえる。

⑨ 公園の銅像を見る。

⑩ 庭に花のたねをまく。

⑪ 野原で花をつむ。

⑫ 教科書の十ページを開く。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 皿

② 薬

③ 消

④ 底

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① おぼれている人をすくう。

② おみやげをいただく。

③ お寺におまいるりをする。

④ 犬をつれるれて歩く。

⑤ 村にいたる道に行く。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「く」を「く」に「に」にあたるもの（れい 読書）

① 閉幕

--

② 乗除

--

③ 貯金

--

④ 温暖

--

⑤ 高価

--

⑥ 成否

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やす
む

佳

(ふるとり)

①

むずか
しい

②

むざ
誌

ネ

(しめすへん)

③

いわ
う

④

そ
父

イ

(ぎようにんべん)

⑤

おう
来

⑥

ふっ
活

六

反対の意味のことばを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「けっか ふうつ せいとう かけつ へんどう
むりよう」

①

固定 ⇄

②

清潔 ⇄

③

有料 ⇄

④

誤答 ⇄

⑤

否決 ⇄

⑥

原因 ⇄

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① にわとりのたまごを使う。

② せかいいさんを見に行く。

③ てっこうを作る工場。

④ せいかを見に行く。

⑤ 病院でちゅうしゃをうける。

⑥ 公園のちゅうおうに大きな木がある。

⑦ おまつりでやしそばをうる。

--	--

⑧ タごはんの前にべんきょうをする。

⑨ にちようびにこうえんであそぶ。

⑩ おもしろい話にみんなでわらう。

--	--

⑪ はと花に水をやる。

--	--

⑫ きれいなじをかく。

--	--

⑬ 人数がふえる。

--	--

⑭ 会ひをおさめる。

--	--

⑮ れいぞうこに入れる。

⑯ 姉は自分で草花のけんきゅうをしている。

